

奈良先端大全校ウェブサイト改修 業務委託仕様書

1. 基本事項

(1) 業務名

奈良先端大全校ウェブサイト改修業務

(2) 目的

- ① 本学の特徴を生かした魅力あるウェブサイトのデザインおよびコンテンツの提供
- ② 利用者が目的の情報にスムーズにたどりつけるための誘導・機能の充実によるユーザビリティの向上
- ③ 改修後の管理・編集および運用保守業務の効率化
- ④ ターゲット層である、本学への受験を希望する学生にとって情報収集がしやすい、また一般の人が本学の魅力について情報収集がしやすいウェブサイトの作成（本学が改修の参考となると考えるウェブサイトについては別紙1を参照すること。）

(3) 対象サイト

<https://www.naist.jp/>（日本語サイト、英語サイト）

※ただし、以下の URL のサイトは改修の対象外とする。

- ・情報科学領域 WEB サイト：<http://isw3.naist.jp/home-ja.html>
- ・バイオサイエンス領域 WEB サイト：<https://bsw3.naist.jp/>
- ・物質創成科学領域 WEB サイト：<https://mswebs.naist.jp/>
- ・NAIST 受験生応援サイト：<https://www.naist.jp/admission/examinee/>
- ・キャリア支援室サイト：<https://www.naist.jp/career/>
- ・奈良先端大研究活動データベース：<https://naistpedia.naist.jp/>
- ・奈良先端大オンライン出願サイト：<https://e-apply.jp/ds/naist/>
- ・一般社団法人奈良先端医工科学連携機構サイト：<https://mstec-nara.jp/>
- ・研究大学強化促進事業サイト：<https://www.naist.jp/iri/ru/index.html>
- ・スーパーグローバルサイト：<https://www.naist.jp/sgu/index.html#section0>
- ・教育推進機構サイト：<https://www.naist.jp/iei/>
- ・教育推進部門サイト：https://www.naist.jp/ded/index_jp.html
- ・研究推進機構サイト：<https://www.naist.jp/iri/index.html>
- ・研究推進部門サイト：<https://www.naist.jp/kensui/index.html>
- ・産官学連携推進部門サイト：<https://www.naist.jp/sankan/index.html>
- ・総合情報基盤センターサイト：<https://itcw3.naist.jp/index.ja.html>

- ・附属図書館サイト：<https://library.naist.jp/portal/drupal/>
- ・生命科学研究基盤センター：<https://lisco.naist.jp/>
- ・マテリアル研究プラットフォームセンター：<https://cmp.naist.jp/>
- ・データ駆動型サイエンス創造センター：http://www-dsc.naist.jp/dsc_naist/
- ・デジタルグリーンイノベーションセンター：<https://cdgw3.naist.jp/>
- ・メディルクス研究センター：<https://medilux.naist.jp/>
- ・ダイバーシティ&インクルージョン推進室サイト：<https://www.naist.jp/diversity/>
- ・地域共創推進室サイト：<https://www.naist.jp/collaboration/co-creation/>
- ・ナイスポ！特設サイト：
https://www.naist.jp/collaboration/regional/naist_expo/naispo2024.html
- ・NAIST 研究業績データベース：<https://p-research.naist.jp/>
- ・NAIST 学術デポジトリ：<https://naist.repo.nii.ac.jp/>
- ・女子大学院生の研究生活紹介：<https://www.naist.jp/gender/contents/message/student/>
- ・若手教員採用促進サイト：<https://www.naist.jp/job/wakate/index.html>
- ・保育所事業基金：<https://www.naist.jp/nursery-donation/>
- ・広報誌せんたん WEB：<https://www.naist.jp/publications/sentan/WEB/>
- ・NAIST Granite Program：
https://naist-granite.jp/?utm_source=naistjpsite&utm_medium=banner
- ・学内専用ページ

(4) 納品物

- ・製作したコンテンツデータ 一式
本学が指定する CMS サーバ上への反映までを含む
- ・サイトマップ 一式
- ・運用マニュアル 一式
- ・保守体制・連絡先 一式

2. 委託期間、期限

発注日～令和 8 年 3 月 31 日

リニューアル予定日は令和 8 年 3 月 31 日とする。本学の最終的な確認や調整作業の期間を考慮し、令和 8 年 3 月 31 日までに本番運用を開始すること。

また、受託者は、本学と受託者の作業分担を明確にし、学内の仕様調整や学内行事も勘案した改修スケジュールを作成すること。詳細は本業務に関する本学の導入担当者（以下、「担当者」という。）と決定する。

3. 業務内容

(1) リニューアル作業に際するコンサルティング

担当者と協議の上、本学の現行ウェブサイトの課題を検証し、今後の運営方法や展開なども踏まえて、サイトリニューアルの最適な方法を提案すること。リニューアル作業に際しては、本学の環境に適した効率的・効果的な方法を提案するなど、作業に関するコンサルティングを行うこと。リニューアル後の効果検証についても実施方法を提案すること。

(2) ウェブサイト構造企画、デザイン等の再構築

担当者と協議の上以下の事項を遂行すること。

- ① PC、タブレット、スマートフォン等の端末の種類・画面サイズによって表示が最適化されるレスポンスデザインとすること。
- ② 本学の教育、研究、地域貢献の特長を効果的に発信するよう企画設計すること。
- ③ ユーザビリティ・アクセシビリティに最大限配慮したデザインとすること。
- ④ 閲覧者にとって、目的のコンテンツを迅速かつ迷わずに探し出せることを重要視すること。デザイン階層設定について最適と思われる提案とすること。
- ⑤ PCの閲覧においては、以下のブラウザで同等に表示できること。それぞれのブラウザのバージョンは改修開始時点のものとする。
 - Microsoft Edge (Windows OS)
 - Firefox (Windows OS / Mac OS)
 - Google Chrome (Windows OS / Mac OS)
 - Safari (Mac OS)
- ⑥ Google Analyticsによりアクセス解析を行う環境を構築すること。またヒートマップツールによる分析を行う環境を構築すること。導入するヒートマップツールについては、仕様や運用費用を勘案し、最適なものを受託者が提案すること。
- ⑦ 改修後のウェブサイトに使用する素材については、本学が提供する物を使用すること。ただし、それ以外に素材が必要となった場合は、担当者と別途協議の上、受託者が素材を準備すること。
- ⑧ サイトコンテンツの表示速度については、通常想定される通信環境でストレスなく閲覧が可能な表示速度を超えないようにすること。
- ⑨ サイト訪問者が必要な情報に容易に到達できるサイト内検索を導入すること。サイト内検索の方法については、担当者および全学ウェブサイトの運用担当（以下、「運用担当」という。）と協議し、最適な方法を提案すること。
- ⑩ 英語版サイトについて、日本語版サイトとトーンアンドマナーを合わせること。ただし、日本語版のミラーサイトとするのではなく、掲載コンテンツは担当者および運用担当と協議の上、留学生向けに取捨選択したコンテンツを掲載すること。

⑪ その他の事項については、担当者と別途協議の上、決定すること。

(3) 既存コンテンツの整理と移行

担当者と協議の上、現行サイトの既存のコンテンツを分析・整理し、改修後のウェブサイトへ引継ぐページを取捨選択すること。

(4) 進捗管理等

担当者と協議の上、以下の事項を遂行すること。

- ① 作業については、別途受託者にて制作用環境を構築(i)する、または、本学サーバ内で構成可能な制作環境を受託者にてテスト用として構築(ii)し、進捗状況を確認できるようにすること。(i),(ii)のどちらにおいても公開設定等のセキュリティに注意のうえ構築すること。
- ② 本業務にあたって、技術的な内容について現行のホームページ管理担当の外部業者と受託者間で調整を行うこと。調整の内容については担当者と共有を図り、必要に応じて協議すること。

(5) サポート

担当者と協議の上、以下の事項を遂行すること。

- ① ウェブサイトのデザインポリシーおよび編集時のガイドラインを作成すること。
- ② 運用方式、体制等の提案、アドバイスをを行うとともに、管理者機能やシステム構成等を記載した運用マニュアルを作成すること。
- ③ 改修後のウェブサイトのサイトマップを作成すること。
- ④ その他サポートの詳細については、本学担当者との間で協議のうえ決定する。

(6) 保守

改修後のウェブサイト公開後から1年間（令和8年4月1日から令和9年3月31日まで）の下記の運用・保守業務を担当すること。なお、リニューアル予定日の令和8年3月31日よりも早くリニューアルを実施した場合においては、リニューアル実施後から令和8年3月31日までの期間も、下記の実運用・保守業務を担当するものとする。なお、運用・保守業務については別途契約を行うこととする。

- ① 本改修業務に起因すると考えられるウェブサイトの表示不具合やエラー発生時の原因調査および復旧作業
- ② Google Analyticsやヒートマップツールに関する不具合や障害への対応
- ③ 本業務のために導入した各種ツール、プラグイン、ソフトウェア等のアップデートと動作確認
- ④ 受託者が対応した方が効率的と認められる修正等の作業

- ⑤ リンク切れやページ表示不備等の点検（年2回）
- ⑥ メールまたは電話により受付可能な問合せ窓口を用意し、本学担当者からの問合せに対し、1営業日以内に一次回答を行なうこと。

4. CMS環境について

現在の全学ウェブサイトのCMSはソフトウェア版 Movable Type 7で構築されている。全学ウェブサイトの改修後は、このCMSを最新バージョン（Movable Type 8想定）にアップグレードの上、使用することを前提とする。また、同CMSが動作するサーバは直接学外に公開しない更新管理用サーバとして動作し、別途学外にコンテンツを公開する公開用Webサーバに同期を行っている。システム構成については別紙2を参照すること。リニューアル後も同様の構成を維持するものとし、以下の点を留意すること。

- ① 「Uploader for Movable Type」プラグインを令和7年9月までに導入する予定である。
- ② 運用担当が使用する学内イントラに接続されたクライアント端末にて、容易に新着情報の作成・更新・管理業務を行うことができること。
- ③ 適切な進行管理のもとレイアウト設計及びワイヤーフレームを作成すること。
- ④ 公開用Webサーバへのデータ書き出しの際は、①で追加導入を予定しているプラグインで実装すること。
- ⑤ 本業務の実施にあたり、必要となるプラグインその他のソフトウェアなどは本調達に含むものとする。（ただし、①のプラグインは除く）

5. 厳守事項

- （1）業務に当たる者は、業務遂行上知り得た事柄を他の者に漏らし、または、業務を行う目的以外に利用してはならない。また、業務完了後も同様とする。
- （2）具体的な作業を実施する前に、作業内容を本学担当者と協議し、作業終了後には、業務の内容を明記した書面により報告する。

6. 作業環境について

作業の際に使用する作業環境・端末等については十分なセキュリティ対策がなされた状態であるものとする。なお、受注者は、本学が提供するVPNを利用し、本システムサーバへ受注者の所有する情報端末からリモート接続して作業を行うことができるものとする。

また、情報セキュリティインシデントが発生した場合は速やかに担当者ならびにNAIST CSIRT (csirt@itc.naist.jp) に報告を行い、対応後は完了報告を行うこと。その後、1週間以内に作業報告書（様式任意）を提出するものとする。

7. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する指標

ワーク・ライフ・バランス等の取組として、以下のいずれかの認定または、内閣府男女共同参画局長の認定等相当確認を受けている場合、公募型企画競争の際に評価する。

- ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく、特に優良であるとされる認定（プラチナえるぼし認定企業）
- ・女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（女性活躍推進法）に基づく認定（えるぼし認定企業）又は一般事業主行動計画策定（常時雇用する労働者の数が300人以下のものに限る）
- ・次世代育成支援対策推進法（次世代法）に基づく認定（くるみん認定企業・プラチナくるみん認定企業）
- ・青少年の雇用の促進等に関する法律（若者雇用促進法）に基づく認定（ユースエール認定）

8. その他

- （1） 本業務の受注者が本業務の一部または全部を外部者に委託する場合は、事前に書面により本学の承認を得るものとする。
- （2） 本業務の受注者、受注者より委託された下請者及び受注者の協力者（以下「受注者等」という。）は、業務を遂行する過程で知り得た個人情報を含む一切の情報の取り扱いについて、別紙3「個人情報の取扱いに関する特記事項」及び個人情報保護法を含む法令を遵守すること。
- （3） 本業務の履行にあたっては、別紙4「情報システムの受注者における情報セキュリティ対策基準」に定める対策を実施し、別紙5「ゲストユーザ向け奈良先端科学技術大学院大学 IT リソース利用に関するガイドライン」を遵守すること。その他本契約に関する詳細については、本学の担当係員の指示によるものとする。
- （4） 契約の細目は本学が定めた役務請負契約基準によるものとする。
- （5） 支払いは、業務完了後、適法な請求書を受理した日の翌月末日までに支払うものとする。
- （6） この契約に関する訴えの管轄は、国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学所在地を管轄区域とする奈良地方裁判所とする。
- （7） 業務の実施にあたり、必要に応じて本学の担当者と打合せを行い、この仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、協議のうえ、これを解決する。

以上